

新たな地球規範と国連
 (『国連研究』第11号)

目次

序文	庄司真理子	9
I 特集テーマ 新たな地球規範と国連		
1 保護する責任と国連	松隈 潤	21
2 Global Health Governance for Combating Infectious Diseases	Yasushi Katsuma	47
3 Refugees and Victimology : Towards a more humane order	Saburo Takizawa	67
4 企業の社会的責任と国連グローバル・コンパクト…菅原絵美 前田幸男 ——サプライ・チェーン・マネジメントにみる企業と人権の関係構築		99
5 オバマ政権と多国間外交	広瀬 訓	127
——「核なき世界」構想を中心として		
II 現場の眼		
6 日本の国連外交の課題	紀谷昌彦	151
——実務者の視点から		
7 The United Nations Global Compact : A Platform for Scaling Up Responsible Corporate Practices in Conflict -Affected and High-Risk Areas	Da Woon Chung and Melissa Powell	183
III 研究ノート		
8 国連平和維持活動局による組織学習体制の構築と実施	小林綾子	211
——ブラヒミ報告から10年の考察		

IV 書評と紹介

- 9 最上敏樹著『国際立憲主義の時代』……………武者小路公秀 233
- 10 小田滋著『国際法と共に歩んだ六〇年—学者として裁判官として』
……………植木俊哉 238
- 11 村瀬信也編『国連安保理の機能変化』……………篠田英朗 242
- 12 佐藤禎一著『文化と国際法—世界遺産条約・無形遺産条約と文化多様性条約』
……………位田隆一 247
- 13 オリヴィエ・リブリンク編『国連憲章を超えて—平和、安全、司法の役割』
……………吉高神明 253
- 14 ジェフリー・ヘインズ著『宗教と開発—対立か、協力か?—』
……………阿曾村智子 258

V 日本国際連合学会から

- 1 国連システム学術評議会 (ACUNS) 第 22 回年次会合に参加して
……………望月康恵 265
- 2 規約と役員名簿…………… 270

VI 英文要約……………275

編集後記……………293

執筆者紹介 295